

# 校長だより

福津市立福間東中学校  
校長 猪股 清貴  
平成 29 年 1 月 16 日 No52

## ピンと張り詰めた緊張感



今年一番の寒波が近づいてきた金曜日の 1 時間目の教室の風景です。ピンと張り詰めた空気が教室を覆っています。1 年生の書写では、「字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと」が学習内容として示されています。黒板にも「筆脈と配列を理解して書く」ことがめあてとして提示されています。生徒がチャレンジしている文字は「いろは歌」です。平仮名と画数の多い漢字の組み合わせです。紙面全体に対してそれぞれの文字と文字との間の明け方や行の中心の取り方に注意していかないとバランスの取れたお手本のよう

な文字はできません。苦手な文字を何度も何度も練習する人。1 枚仕上げるごとに左端に名前を書き添えて作品として保存する人。練習の仕方は様々です



が、皆真剣そのものです。誰一人言葉を発する人はいません。全員が穂先に気持ちを集中させ、一画一画



丁寧に筆を運んでいます。見ている私も生徒の真剣な姿に思わず忍び足になって教室を歩いていました。

## 進路実現に向けて着々と準備しています

右の写真は放課後の会議室での様子です。2 学期後半が始まった翌日 11 日から、3 年生の面接試験を受ける生徒を対象に面接練習が行われています。ここでも当然ですが 3 年生は真剣そのものです。緊張しながらも背筋をピンと伸ばして姿勢よく椅子に座り面接官の質問に答える様子が伝わってきますね。「なぜこの高校を志望したのか」「将来の目標は何か」「高校に入って何を頑張ろうと目標を立てているのか」一つ一つの質問に真剣に答えていきますが、もっともっと一人一人の良さは伝えられるはずです。最後の最後まで準備を怠ることなく試験に臨んで



ください。「これくらいでいいや」という妥協は禁物です。そう思った瞬間成長は止まってしまいますね。もう一度思い出しましょう。2 年生がマナー研修で学んだこと。

**「初対面の第一印象は 6 秒で決まります！」**